

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和7年 12月 28日

事業所名： ちゃぼとひよこしまなみ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1	4		放デイ利用者の学年差を考えると十分なスペースとはいえない	16	3			引き続き整理整頓の徹底
	2 職員の適切な配置		2	3	地域性もあるが職員の確保には 苦慮している	10	2	7		新年度に向けて人材確保努力は 続けている
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい の特性に応じた設備整備		3	2		17	2			
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に 合わせた生活空間の確保		3	2	雨漏りをなんとかして欲しい床の カビ発生の原因にもなっている	19				日々の環境整備には今後も引き 続き行っていく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画	1	4							
	2 第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施		4	1						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機 会の確保	2	3		職員数の関係で平常時の研修 参加は難しい(リモート研修が 主)					
適切な支援の 提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表され ているか	3	2			15	2		2	
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 での児童発達支援計画又は放課後等デ イサービス計画の作成	5				16	2		1	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画における子どもの支援に必 要な項目の設定及び具体的な支援内容 の記載	4	1			15	3		1	しっかりと統一された様式や流 れで より一層具体的な計画作成に努 める
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援 又は放課後等デイサービス計画の作成	5								
	5 児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画に沿った適切な支援の実施	5			担当者会前には必ず職員会を 行って計画作成を実施している	15	2		2	
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	5			毎日、予定と振り返りは行ってい る					利用者の希望も組み入れた内 容で 作成出来るよう立案する
	7 活動プログラムが固定化しないような工 夫の実施	5			利用者の意見もくみ入れながら 作成している	16	2		1	行事予定も工夫されている
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細や かな支援	5			長期休暇利用時は対象学年も 考慮しながらプログラム作成して いる					
	9 支援開始前における職員間でその日の 支援内容や役割分担についての確認の 徹底	5			毎日、予定と振り返りは行ってい る					
	10 支援終了後における職員間でその日行 われた支援の振り返りと気付いた点など の情報の共有化	5			〃					
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹 底や、支援の検証・改善の継続実施	5								日々の振り返りと準備を今後も 継続 していく
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス 計画の見直し	5			気になる事案には職員会を開い て検討している					個々の細かな変化や要望を しっかりと検証していく

区分		チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	3	2								
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	5									
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	1								
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	1								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	4	1	年に1～2回ミニコンサートやお楽しみ会にて交流を図っている							
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		5	年に1～2回ミニコンサートやお楽しみ会にて交流を図っている							
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5			担当者時を主に行っている	19				十分出来ていると思う	変更時には文章と口頭にて説明
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5			契約時、利用開始前後も不明な点は十分説明している	17	2			担当者会や送り時にきちんと説明をしてくれている	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	5			特に就学前の不安な保護者には回数を重ねながら行っている	10	4		5		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5			小さな気づきや成長も必ず報告している	18			1	連絡ノートか電話にて詳しく知らせてくれている	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5			連絡ノートや電話にて常に対応している	19				何度も話を聞いてくれて感謝しています	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	5			各イベント時には必ず、ふれあいタイムを用意している	11	2		6	仕事の都合でなかなか参加出来なく残念です	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	5			常の情報共有もあり、苦情は入っていない	18			1	小さな怪我でもきちんと理由と処置までを説明してくれて安心です	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5			何気ないやり取りにもしっかりと何度でも説明している	19				何か気になることがあったら必ず電話かノートで知らせてくれて助かっています	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5			毎月発信している	14			5	定期便のおたより楽しみにしています	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	5			月に1回は必ず周知徹底している	18			1	守ってくれていると思います	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	5			マニュアルは策定されており、掲 示板や職員会議にて周知してい る	17	1		1	その都度、お知らせを頂いて います	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避 難、救出その他必要な訓練の実施	5			毎月テーマを変えて実施してい る	15	2		2	今日はこんな避難訓練をした よと帰って子どもが伝えてく れる	
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子 どもの状況の確認の実施	5			プロフィールや保健師の情報を 元に確認している	19				マニュアルも作成されて説明 も 受けました	
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医 師の指示書に基づく適切な対応	5			アレルギーに関する情報共有と マニュアルに基づき対応						
	5	安全管理の徹底	5			送迎運行、気象、体調を常に確 認し管理している	15	1		3		
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に 基づく取組内容についての家族等へ周知	4	1		掲示板にも掲示し、周知を図っ ている	17			2		
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	5			事案が発生した場合は必ず作 成し 共有している						より細かな事例にも対応して いく
	8	虐待を防止するための職員研修機会の 確保等の適切な対応	5			年に4回以上職員研修						
	9	やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス 計画への記載	5			身体拘束は行った事がない						